

ご注意いただきたいポイント

投資信託について

- 投資信託は預金商品ではなく、元本および分配金の保証はありません。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券等（株式・債券等）の値動きにより変動する（外貨建資産は為替変動リスクもあります）ため、お受取金額が投資元本を割り込む（損失が生じる）リスクがあります。これらのリスクはお客さまご自身が負担することとなります。
- ご購入時等に各種手数料がかかります（投資信託の購入、保有、換金等に係る費用の合計＝購入時手数料（お申込手数料）（お申込代金の最大3.24%）＋運用管理費用（信託報酬）（純資産総額に対し最大年2.16%）＋信託財産留保額（換金時の基準価額の最大0.5%）＋その他費用）。
※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬が別途かかる場合があります。
※その他費用、成功報酬は運用状況等により変動するため、その総額および上限額等を示すことができません。詳細は各商品の目論見書等でご確認ください。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 当行が取扱う投資信託は、投資者保護基金制度は適用されません。
- 当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は、運用会社が行います。
- お申込みにあたっては、契約締結前交付書面（目論見書および目論見書補完書面）等を十分お読みいただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、当該期間中は換金することができません。
- 投資信託の購入代金には、購入時手数料（お申込手数料）が含まれます。

生命保険について

- 保険は預金商品ではなく、預金保険制度の対象ではありません。また、元本が保証されている商品ではありません。
- 保険商品によっては、法令等の定めにより、お客さまが当行のご融資先またはご融資先にお勤めの役職員である場合、お取扱いが制限されたり、お取扱いできないことがあります。また、お客さまが当行へ融資をお申込みされている間は、保険募集を行うことができない場合があります。
- 変額保険は、国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約返戻金等は払込保険料を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。
- 外貨建て保険は為替レートの変動により、お受取りになる円換算後の年金、死亡保険金、解約返戻金等の金額が、払込保険料を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。
- 市場金利調整(MVA)を利用した保険商品は、市場金利に応じた運用資産の価格変動が解約返戻金に反映されるため、市場金利の変動により解約返戻金が払込保険料を下回ることがあり、損失を生じるおそれがあります。
- 各商品に係る費用には、保険契約関係費、資産運用関係費、解約控除等があります。これらの諸費用等は、商品、契約内容等により異なりますので、その上限額や計算方法等を示すことはできません。ご検討の際は、各商品の「パンフレット」「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」「ご契約のしおり・約款」等の資料を十分にお読みいただき、内容をご確認ください。